

社協だより*とうかい

—東海村社会福祉協議会が目指すもの—

「かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり」

<Pick Up!>

◆育児用品交換会開催! ◆就学支援の第一歩が踏み出せました



じぶんの町を良くするしくみ ～赤い羽根共同募金～



10月1日から恒例の「赤い羽根共同募金」が始まりました。「赤い羽根共同募金」は、地域福祉の推進を目的に、福祉団体や福祉施設、福祉活動を応援するための募金です。地区社協への団体助成や子育て支援・ボランティア講座など、協力いただいた募金の約8割が東海村に笑顔を増やす活動のために使われています。

12月31日までの間、職場・学校への募金の呼びかけや店舗への募金箱の設置を行っていますので、ぜひ皆さまのご協力をお願い申し上げます。

Contents

歳末チャリティ事業 育児用品交換会	2
平成29年度 東海村敬老祝賀会報告	3
地域介護ヘルパー養成研修会報告	3
社協情報局	4
8・9・10月寄付報告	5
村社協ホームページがスマホで見やすくなりました	6
小学生がお仕事体験!・高校生 赤ちゃんふれあい体験	6
「架け橋基金」で就学支援の第一歩が実現!	6



歳末チャリティ事業 地域最大級！育児用品交換会

歳末たすけあい募金の趣旨を広く周知するとともに、地域のつながりや、子育て世代への豊かな環境づくりを目的に歳末たすけあい募金の一部で実施します。皆さま、お気軽にお越しください。

〈日時〉12月2日(土)正午～午後3時 〈場所〉東海村総合福祉センター「絆」内 ふれあいロビー

イベント内容

育児用品交換会

ご家庭にある使わなくなった育児用品をこの機会に交換しませんか。
育児用品をお持ち込みいただいた方には「育児用品交換券」をお渡しします。

- 1～5点持ち込み → 5点まで持ち帰り
- 6点以上持ち込み → 10点まで持ち帰り
- 持ち込み品がない場合 → ￥100で5点まで交換
(全額募金となります。)

お持ち帰り用のエコバッグ
をご持参ください



《交換できるもの》

子ども服(50～160cm)、おもちゃ、絵本、育児用品(チャイルドシート、抱っこひも、ベビーカーなど)、未開封の衛生用品(肌着、おむつなど)
※村社協にて事前回収しております。

《交換できないもの》

壊れているもの、汚れがひどいもの、開封済みの衛生用品(肌着、おむつなど)、食品類、おまけなどの小さいもの、布製のおもちゃ、誤飲の恐れがあるもの

お子様の成長を形に

手形や足形を作れます！汚れてもよい服装でお越しください。

お菓子をプレゼント

募金にご協力していただいた方や高校生の募金クイズに挑戦してくれた方にポップコーンや綿菓子をプレゼントします♪

パンとコーヒーの販売

村内の障がい者事業所による、おいしいパンとコーヒーの販売があります！

イベントに協力して下さる
東海村ボランティア市民活動
センター登録団体の皆様です。



▲東海高校 JRC 部



▲NPO 法人ドリームたんぽぽ



▲東海村障がい者 地域生活自立支援ネットワークまつぼっくり喫茶「夢空間」

同日開催！

バギーのままコンサート

女性奏者4名のフルートカルテット「Émiris」によるコンサート
を主催。メンバーの鈴木 菜月すずき なつきさんは東海村出身です。

素敵な演奏をお楽しみください。

場所：多目的ホール

時間：午後12時半(開場) 午後1時(開演)

ベビーカーや車イスのまま
入場できるコンサートです！

家に眠っている食品

大募集

フードドライブ始めませんか？

「フードドライブ」とは、いただきものや買ひすぎたしまったものなど、ご家庭に眠っている食品を集め、食の支援を必要としている方へお渡しし有効に活用する活動です。ご寄付いただける方は、**当日会場へお持ちください**。詳細については、5ページをご覧ください。
※育児用品との交換はできませんので、ご了承ください。

【問い合わせ】 地域福祉推進係 ☎283-4538

東海村社協

検索

平成29年度 東海村敬老祝賀会報告

9月16日（土）、東海文化センターにて平成29年度の敬老祝賀会が開催されました。対象者となる75歳以上の方は東海村全体で4,799名。当日、会場にお越しいただいたのは、1,176名の方でした。村内最高齢者となられた^{はなわ}塙 はるの様（105歳）はご家族と一緒に会場にお越しいただきました。

式典後半のアトラクションでは、歌手の^{おうぎ}扇 ひろ子さんが披露する懐かしい歌謡曲で、会場が盛り上がりました。高齢者の皆さまは、現在の東海村の礎を築いてくれた方々です。これからもお元気で、お過ごしください。

<今回ご来場された100歳以上の方々>



▲^{はなわ}塙 はるの様 105歳



▲^{こうや こういち}高野 孝一様 105歳



▲^{よししげ}吉池 とき様 103歳



▲^{すさき たけお}須崎 武男様 102歳



▲^{かやば みつ}茅場 美都様 100歳



▲^{おおつぼ}大坪 てつ様 100歳

【問い合わせ】 総務管理係 ☎282-2804



地域介護ヘルパー養成研修会報告

支え合う地域社会づくりを推進することを目的に、地域介護ヘルパー養成研修会を開催しました。介護の基礎知識を学び、ボランティアなどで活躍する地域の担い手の育成と、家族介護の質の向上を図るカリキュラムを計8日間行いました。受講生の方々は福祉の制度やサービス、介護技術の基本などを習得しました。

受講生の中から、自宅での部屋の掃除や家事・買い物・話し相手などのお手伝いを行っている地域福祉支援ボランティア「はーとふる」の協力会員の加入につながりました。



受講者の感想

- 介護の基本がよく分かり、どのカリキュラムも勉強になった。
- 調理実習でトロミの使い方・便秘に良い食事など勉強になった。
- 認知症の方と接する上で驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけないことが大切だと分かった。
- シーツの交換方法・着衣・着脱方法などとても勉強になった。



総務 管理係

困ったときは村社協！ 車いすの無料貸出

外出時や突然のけがなどで、車いすを一時的に利用したい方に貸出サービスを行っています。

【利用申請できる方】

○村内在住の社協会員の方
※申請する方が村内在住であれば、実際に車いすを利用する方が村外在住の方でも申請できます。

【利用方法】

○村社協の窓口にて申請書をご記入ください。
○自走式（手でこげる車いす）・介助式（介助者に押しってもらう車いす）・リクライニング付など、各種そろえていますので、どうぞご利用ください。

【利用期間】

1カ月以内(最大3カ月まで更新可)
※介護保険(要介護2～5)認定の方は、1週間以内の貸出となります。



【申込み・問い合わせ】

総務管理係 ☎282-2804

障害者 センター

ハラハドキドキ 音楽交流会

地域交流を目的に、9月に「萬有の森 メディック東海」で、10月に「長堀すこやかハウス」で音楽交流会を実施しました。障害者センターの利用者が、元気いっぱい楽器演奏と合唱を披露してきました。

この交流会に向けて、月2回の音楽療法の際に、気持ちを一つに集中して練習してきました。

本番当日はみんな緊張していましたが、最後まで楽しく演奏できました。

今後も音楽を通じて地域の方々との交流を大事にしていきたいと思います。



▲大きい声で歌えました



▲トーンチャイムの演奏

【問い合わせ】

障害者センター ☎282-4599

児童 センター

年長児・小学生対象 スタンプ年賀状を作ろう

年長児・小学生を対象にゴムのスタンプや、手書きのイラストなどを描いた手作り年賀状を作ります。手作りの年賀状をおじいちゃん・おばあちゃん・友だちに出してみませんか。

日時 12月2日(土) 午前10時～11時半
場所 児童センター
対象 年長児(保護者同伴)～小学生
定員 10名
申込み 児童センター受付に直接または電話
*11月13日(月)受付開始
持ち物 汚れてもよい服装・タオル
※年賀はがきは児童センターで用意します。



※この事業は、歳末たすけあい募金の一部で実施します。
【申込み・問い合わせ】児童センター ☎306-1017

縁側に つどう家 “であい”

ボランティア活動紹介

縁側につどう家“であい”では傾聴ボランティア「あおぞら」をはじめ、将棋・オカリナ演奏などのボランティアの方々が来所され活動されています。利用者スタッフと共に楽しい時間を過ごされています。

多くの皆さんと素敵な時間を過ごすことで、日常の中に楽しみが増えてくれると嬉しいです。

営業日 月～土曜日 午前9時～午後4時まで



【問い合わせ】

縁側につどう家“であい” ☎229-1322

8・9・10月分の寄付報告



皆さまからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や在宅福祉機器購入に充てられます。

善意銀行 金銭の部

(敬称略・受付順)

ご芳名	預託金(円)
片根 宝山	50,000
真崎区自治会	5,000
匿名 1件	5,000



とうかい明日への架け橋基金募金

※この募金は東海村の子どもたちのために活用されます。
(敬称略・受付順)

ご芳名	金額
川村 麻美	1,000
東海村労組協議会 (中央労働金庫大みか支店)	14,400
真崎区自治会	5,000
匿名 1件	15,000

善意銀行 物品の部

(敬称略・受付順)

ご芳名	預託品	活用先
古渡	セーラー服一式	生活支援ネットワーク係
宮村 亜紀子	おもちゃ、絵本	すくすく、障害者センター
富田 佳子	セーラー服一式	生活支援ネットワーク係
松尾 尚	ベビー用品一式	すくすく
高梨 智恵子	三味線	東海村文化協会芸能連盟
匿名 20件	段ボール迷路、冷蔵庫、文房具、洗剤類、ブロック、成人用紙おむつ、重曹、ミニカー、石鹸、ノート、鉛筆類、百人一首など、ポポちゃん人形、木製おもちゃ、DVD、毛布、布団、真綿、布地、手作り小物、クッション、自転車、衣類、ジョイントマット、制服、子ども用サンダル、洋服一式、毛布一式、モップ2本、手作りエコバック、こたつ、布団類、ワゴン2台	村社協事務局、生活支援ネットワーク係、であい、児童センター、すくすく、障害者センター、高齢者センター

使用済み切手・ベルマーク・未使用テレホンカード・未使用はがき・書き損じはがきなど

(敬称略・受付順)

ご芳名
橋本機工金物(株)、新島 一樹、照沼 はるゑ、(株)アトックス、三国屋建設(株)東海支店、篠原 登、(株)葵テック、(株)澤島設計開発、石川 喜代次、(株)日本スタンダード、野口広告、緑ヶ丘おいでマンド、全日本年金者組合東海支部、森発條(株)茨城事業所、原子燃料工業(株)小田島一郎、テルポート車検センター、東海村人事課、いきいきサロン 中丸春秋会、匿名 12件

寄付をお願いします

ベビーベッド、トーマスのおもちゃ、書き損じはがき、クレヨン、バスタオル、シーツ、Tシャツ、洗たく用洗剤、台所用洗剤、電気スタンド、電動鉛筆けずり、東海中・南中学校の制服やジャージ、学校使用の裁縫道具、習字道具、彫刻刀、スニーカー(23cm~26cm)、新品のノートや鉛筆などの学用品、大人用のスウェット(上下)、ルーペ、タオル、ラジカセ、MDプレーヤー、布団、自転車、紙おむつ(大人用・子ども用)、ミキサー
※できるだけ状態の良いものをご寄付いただけると助かります。

【問い合わせ】総務管理係 ☎282-2804

～フードドライブで寄付していただく食品～

「フードドライブ」とは、いただきものや買いすぎてしまったものなど、ご家庭に眠っている食品を集め、食の支援を必要としている方へお渡しし有効に活用する活動です。

- ◎お米 ◎麺つゆ ◎パスタソース
- ◎カップ麺 ◎スポーツドリンク
- ◎保存食品(缶詰・瓶詰など)
- ◎ふりかけ・お茶漬け・のり
- ◎インスタント食品・レトルト食品
- ◎ギフトパック(お歳暮・お中元)など

※未開封で賞味期限が2か月以上残っているもの

【問い合わせ】生活支援ネットワーク係 ☎283-0205



各種相談窓口



	日時
生活相談	月～金曜日 午前8時半～午後5時15分 専用電話 ☎283-0205
家計相談	月～金曜日 午前8時半～午後5時15分 専用電話 ☎283-0205
弁護士 相談	12月1日(金) 午前10時～正午 予約制(1組約20分) 予約開始:11月6日(月)から先着6組
行政書士 相談	12月8日(金) 午後1時～3時 予約制(1組約30分) 予約開始:11月13日(月)から先着4組
子育て 相談	月～金曜日 午前9時～午後4時 専用電話 ☎306-1017

※相談会場：子育て相談は、児童センター
それ以外は、総合福祉センター「絆」内の相談室
【申込み・問い合わせ】
東海村社会福祉協議会(代表) ☎282-2804

村社協ホームページが スマホで見やすくなりました

村社協のホームページが、スマートフォンで見やすいサイトに生まれ変わりました。



ホームページでは、村社協の事業やイベントの告知、ボランティア向けの助成金情報、村社協職員採用情報などを掲載しています。

これからは、いつでもどこでもスマホで手軽に、村社協ホームページを覗いてみてください。

<URL>

<http://www.t-shakyo.or.jp/>

東海村社協

検索



小学生がお仕事体験!

村松小学校の6年生が10月25日(水)に児童センターで職場体験をしました。

参加した児童たちはドキドキが伝わるほど緊張していましたが、乳幼児と一緒に遊んだり、読み聞かせをしたり、普段はできない体験をしました。

小学生は「小さい子ども達の接し方を教えてもらって良かった。」「部屋の安全を考えたお掃除の仕方を教わって良かった。」「子どもたちと遊べて楽しかった。」と話していました。



高校生 赤ちゃんふれあい体験

県立東海高校の生徒が乳児とふれあう「高校生 赤ちゃんふれあい事業」が、10月27日(金)に児童センターで行われました。

この事業は高校生がお母さんの子育て経験談を聞き、赤ちゃんとのふれあいにより、命の大切さを学ぶことを目的としています。

参加した生徒は積極的にお母さんに話しかけ、赤ちゃんとのふれあっていました。読み聞かせや手遊びにも挑戦し、高校生にとって有意義な体験となりました。



「とうかい明日への架け橋基金」 就学支援の第一歩が実現!

現在の日本では、7人に1人の子どもが貧困状態にあります。貧困世帯で育った子どもの多くが進学や就職に困難を抱え、成人後も貧困に悩む「貧困の連鎖」が問題となっています。村社協では、この連鎖を断ち切るため、平成28年6月1日より「とうかい明日への架け橋基金」募金を設置しています。

皆さまからのご協力により、先日、この募金を活用して支援対象の家庭に貸し出す中学校の制服・ジャージ・学用品が購入できました。誠にありがとうございました。これにより、就学支援の第一歩を踏み出せたと考えています。

子どもの貧困は、これからも継続的な関わりが必要となる問題です。生活困窮世帯の親に対する家計相談支援、食料支援、緊急時の一時的な金銭支援などのため、引き続き皆さまのご協力をお願い申し上げます。

【問い合わせ】 総務管理係 ☎282-2804



社協だよりに関するご提案・ご意見がございましたら、お気軽にお寄せください。

【発行】 社会福祉法人東海村社会福祉協議会 〒319-1112 那珂郡東海村村松2005 Tel. 029-282-2804(代表) Fax. 029-283-4535 (ホームページ) <http://www.t-shakyo.or.jp/> E-mail: tokai@t-shakyo.or.jp Facebook 公開中!

～じぶんの町を良くするしくみ～ 社協だより「とうかい」は、共同募金の助成金により発行しています。

